

あいち農福連携セミナー

農福連携に関心のある方の御参加をお待ちしています！

～農福連携の支援や実践に関する先進事例を御紹介～

農福連携は、障害者等の就労や生きがいづくりの場を生み出すだけでなく、農業者の減少や高齢化といった問題を抱える農業・農村にとっても、担い手の確保や地域農業の維持、さらには地域活性化にもつながる取組であり、全国で広がりを見せています。

◆日時：2024年8月5日（月）
午後1時から午後4時まで

◆場所：ミーティングスペースAP名古屋
愛知県名古屋市中村区名駅4-10-25 名駅IMAIビル6階

◆開催方法：オンライン・現地 ハイブリット開催
※後日、申込者に限定公開で録画配信予定

◆対象：農業者、福祉関係者、関係団体職員、
自治体職員、その他農福連携に関心のある
方はどなたでも御参加いただけます。

◆参加費：無料

◆申込み：裏面を御確認の上、愛知県電子申請・届出システムにてお申込みください。

定員150名

（うち現地30名）

- ・事前申込制
- ・先着順

1 講演

◇農福連携で障害者雇用を通した

地域課題解決や地域振興貢献への挑戦

講師：ウィングアーク1st(株)（沖縄県）新里えり子氏

◇生活介護事業所と農家で作る農福連携のかたち

講師：自然農福の力（愛知県）今枝稚加良氏

◇農商工福連携による誰ひとり取り残さない居場所創り

講師：(株)ココトモファーム（愛知県）齋藤秀一氏

2 パネルディスカッション

（福）くるみの里福祉会（愛知県）藤岡和俊氏がファシリテーターを務め、3名の講師とともに、農福連携の取組を広げるための関係者の役割について議論します。

※講師のプロフィールは裏面を御覧ください。

「あいち農福連携セミナー」講師紹介

◆ウィングアーク 1st 株式会社 新里えり子氏（農福連携技術支援者）

通信業界、IT業界を経て新規独立就農し、現在は、IT企業ウィングアーク1st(株)に在職。沖縄のダイバーシティ雇用室にて、農福連携を通し農業を強い産業にするとともに、障害者の賃金向上のために活動中。



◆自然農福の力

今枝稚加良氏（農福連携技術支援者）

就労継続支援A型事業所の職員として農福連携を始め、その経験を活かし、2019年農家として独立する。就労継続支援だけでなく生活介護の方とも農福連携に取り組む。



◆株式会社 コトモファーム 齋藤秀一氏

障害福祉施設の運営を行い、農業にも取り組む。生産した米粉でお菓子づくり、販売も行う「農商工福連携」を実現し、障害者に合わせた雇用の機会を創出している。農福連携に幅広く活躍する経営者である。



◆社会福祉法人 くるみの里福社会 藤岡和俊氏（農福連携技術支援者）

(福)くるみの里福社会の農福連携を担当である。同会では農家より農作業を請け負う農福連携に加え、昨年ユニバーサル農園を開園し、利用者と共に地域とのつながりを深めている。



「あいち農福連携セミナー」申し込み方法

【申し込み方法】

下記の申込先、もしくはQRコードから愛知県電子申請・届出システムを利用して申込ください。

〈申込先〉

https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=101469

〈申込期限〉

2024年7月28日（日）



- 御記載いただいた個人情報は、本セミナーの運営以外の目的には使用しません。
- 本セミナーはZoomを用いて開催します。オンラインでの接続環境は各自で御準備いただくようお願いします。
- セミナーの様子は、後日、動画配信サイトにて申込者に限定公開する予定です。視聴方法は申込者全員にお知らせしますので、当日御都合の悪い方も是非お申込みください。
- 現地開催は席数が少ないため、オンライン参加に変更して頂く場合があります。

□参加申込みに関する問い合わせ先□

愛知県農業水産局農政部農業経営課教育・担い手グループ（担当：牧）

電話：052-954-6409

E-mail：nogyo-keiei@pref.aichi.lg.jp